

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(4)-イ	文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり	施策	②県民等の文化芸術活動の充実
			施策の小項目名	○青少年や障害者等の文化活動の活性化
主な取組	文化振興事業費		対応する成果指標	国立劇場おきなわの入場者数
施策の方向	・ 中学校・高等学校の総合文化祭への支援や中学校・高等学校生徒の派遣費支援のほか、こころの芸術・文化フェスティバル、身体障害者福祉展等の開催を通して、青少年や障害者等の文化活動の活性化に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
国内有数の芸術団体による舞台芸術鑑賞機会を県内へき地・離島の児童・生徒に提供する。校区や地域、広くは県内・県外に在住する芸術家や技能保持者等を学校に派遣する。	国,県	児童生徒に対する芸術鑑賞機会の提供		
		芸術鑑賞実施校数(累計)		
		70校	70校(140校)	70校(210校)
担当部課【連絡先】	教育庁文化財課	【 098-866-2731 】	関連URL	-

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 沖縄県芸術鑑賞機会提供事業				予算事業名 沖縄県芸術鑑賞機会提供事業		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	
県単等	委託	474	735	県単等	委託	551
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
文化庁による鑑賞機会提供事業を実施。また、県事業において、宮古島市で音楽鑑賞会を2公演実施した。				文化庁による鑑賞機会提供事業を実施。また、県事業において、離島・へき地での公演を実施予定。		

活動指標名	芸術鑑賞実施校数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	88校	99校	132校	70校	100.0%	順調	文化庁、県、市町村との共催により音楽や演劇等の鑑賞やワークショップを実施した。また、離島やへき地での児童生徒に芸術鑑賞提供するため、宮古島市で音楽鑑賞会を2公演実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

各教育委員会との連携を図り、本事業を周知した。この取組を継続したことによって、応募校の増加につながった。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて多くの公演が実施され、鑑賞校数は、132校と目標値を上回ることができた。進捗状況は順調である。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募数の少ない市町村には応募を再度呼びかける。 ・ 過去、県内での実施実績のある芸術団体・個人に働きかけ、新たな学校が応募できるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募数の少ない市町村 (R4年度は宮古島市) に応募を呼びかけた。 ・ 県内での実施実績のある芸術団体・個人に働きかけ、新たな学校が応募できるよう支援した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県は、学力向上対策が最重要課題である。このため各学校とも授業時数の確保等を優先する傾向が見られる。 	② 連携の強化・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や教育課程との関連性もたせ、市町村教育委員会や学校との連携を強化する。
② 他の実施主体の状況 (内部要因)	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかの県に比べても離島が多いことなどから、準備や移動に時間を要するため開催回数が限られる。芸術文化に触れる機会がまだまだ足りない。 	⑤ 情報発信等の強化・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・過去、県内での実施実績のある芸術団体・個人に働きかけ、学校が希望する日程やニーズに対応できるように支援する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(4)-イ	文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり	施策	②県民等の文化芸術活動の充実
			施策の小項目名	○青少年や障害者等の文化活動の活性化
主な取組	青少年文化活動事業費		対応する成果指標	国立劇場おきなわの入場者数
施策の方向	・ 中学校・高等学校の総合文化祭への支援や中学校・高等学校生徒の派遣費支援のほか、こころの芸術・文化フェスティバル、身体障害者福祉展等の開催を通して、青少年や障害者等の文化活動の活性化に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
本県の中学校や高校の総合文化祭への大会運営費補助や、高等学校文化連盟が行う派遣費助成へ補助することで、文化活動の発表の場を確保するとともに、各分野の技術向上と充実を図ることを目的とする。	県	中学校・高等学校生徒の大会派遣費補助		
		中学校・高等学校生徒の大会派遣費補助人数(累計)		
		2,000人	2,000人(4,000人)	2,000人(6,000人)
担当部課【連絡先】	教育庁文化財課	【 098-866-2731 】	関連URL	http://www.okikoubunren-as.open.ed.jp/ 、 http://o-chubun.chu.jp/

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 青少年文化活動事業費				予算事業名 青少年文化活動事業費		
主な財源	実施方法	R3年度	R4年度	R5年度		
		決算額	決算見込額	主な財源	実施方法	
県単等	補助	14,167	17,982	県単等	補助	15,878
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟へ補助し、生徒の文化活動を支援した。コロナ禍で中止もあったが、感染症対策を講じ県内外の大会を開催した。				県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟へ補助し、生徒の文化活動を支援する。また各種大会など発表の場を確保し、各分野の技術向上を図る予定。		

活動指標名	中学校・高等学校生徒の大会派遣費補助人数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	395人	656人	1,743人	2,000人	87.2%	概ね順調	文化活動の発表の場を確保するとともに各分野の技術向上を図るため、中高の文化連盟に派遣費等を補助した。感染症防止のため中止等となる大会もあったが、進捗状況はおおむね順調である。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

県外大会や県内大会への離島生徒の大会派遣費の補助について継続的に支援した。新型コロナウイルス感染症対策のため、中止やネット開催等となる大会もあったが、県中学校総合文化祭や県高等学校総合文化祭は感染症対策を講じて開催できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中文連においても高文連同様、共催大会を派遣補助対象大会として拡大を図り、保護者の経済的な負担を軽減するために引き続き支援する。 ・ 県高校総合文化祭等への参加者数を増やすために高文連と連携し、楽器等の運搬費補助について、継続して支援する。 ・ 中文連、高文連に対して、感染症等に係るイベント実施ガイドライン等の周知、支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中文連においても高文連同様、共催大会を派遣補助対象大会として拡大を図り、保護者の経済的な負担を軽減するために引き続き支援する。 ・ 県高校総合文化祭等への参加者数を増やすために高文連と連携し、楽器等の運搬費補助について、継続して支援する。 ・ 中文連、高文連に対して、感染症等に係るイベント実施ガイドライン等の周知、支援する。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	離島生徒の参加については、県内大会そして県外大会と航空機や船等の利用が必須のため保護者の経済的負担が大きい。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	県高校総合文化祭等への参加者数を増やすために文化連盟と連携し、吹奏楽部門等の運搬費補助について継続して支援する。
⑦ その他(改善余地の検証等)	新型コロナウイルス感染症状況によっては、大会の中止、規模縮小等の可能性がある。	⑥ 変化に対応した取組の改善	中文連、高文連に対して、新型コロナウイルス感染症に係るイベント等実施ガイドライン等の周知、支援し、大会開催につなげる。